

四箇田校区の今昔

四箇田校区の歴史は、旧住宅公団が旧四箇町と田村町にまたがる7万坪の農地を買収して昭和50年から昭和56年にかけて建設した四箇田団地（2,032戸）の誕生に始まります。

四箇田団地の建設に伴い周辺の宅地開発が活発になり、新たに新町、本町、西町の三町が生まれ、金武校区から分離するかたちで昭和53年に福岡市の第113番目の学校区として四箇田校区が誕生しました。



URの四箇田団地



昭和30年頃の四箇田校区



昭和50年頃の四箇田校区



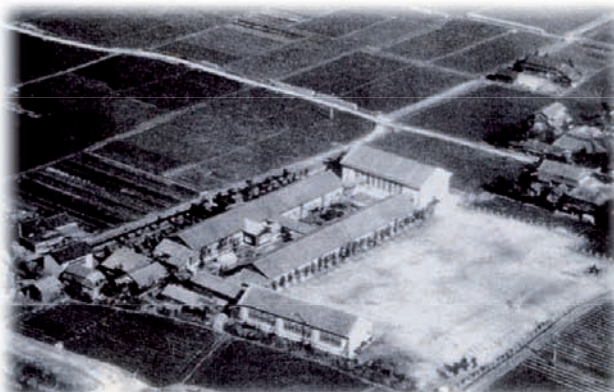
平成8年頃の四箇田校区



田んぼでの苗採りの風景



現在の四箇田校区



早良北中学校（現金武中学校） 昭和30年



昭和38年の大水害 四箇1丁目付近